

2026（令和8）年9月18日

「北海道新幹線、ニツ森トンネル(明治)他」工事における  
コンクリート品質管理試験での不正行為に関する  
調査状況について（中間報告）

「北海道新幹線、ニツ森トンネル（明治）他」工事におけるコンクリート打設時の品質管理試験に係る不正行為に関し、受注者による強度確認試験により、当該工区の打設済みコンクリート全箇所において所定の強度が確保されていることが確認されました。

鉄道・運輸機構（以下「機構」）としては、受注者に対して再発防止策の確実な実施を指導するとともに、他工区も含め、本事案を踏まえた施工監理を徹底してまいります。

2026（令和8）年7月21日付け『「北海道新幹線、ニツ森トンネル(明治)他」工事における受注者のコンクリート品質管理試験での不正行為について』にて報道発表した内容に関し、9月18日、鉄建建設株式会社より、当該工区の打設済みコンクリートにおける健全性の確認状況等について公表されました。

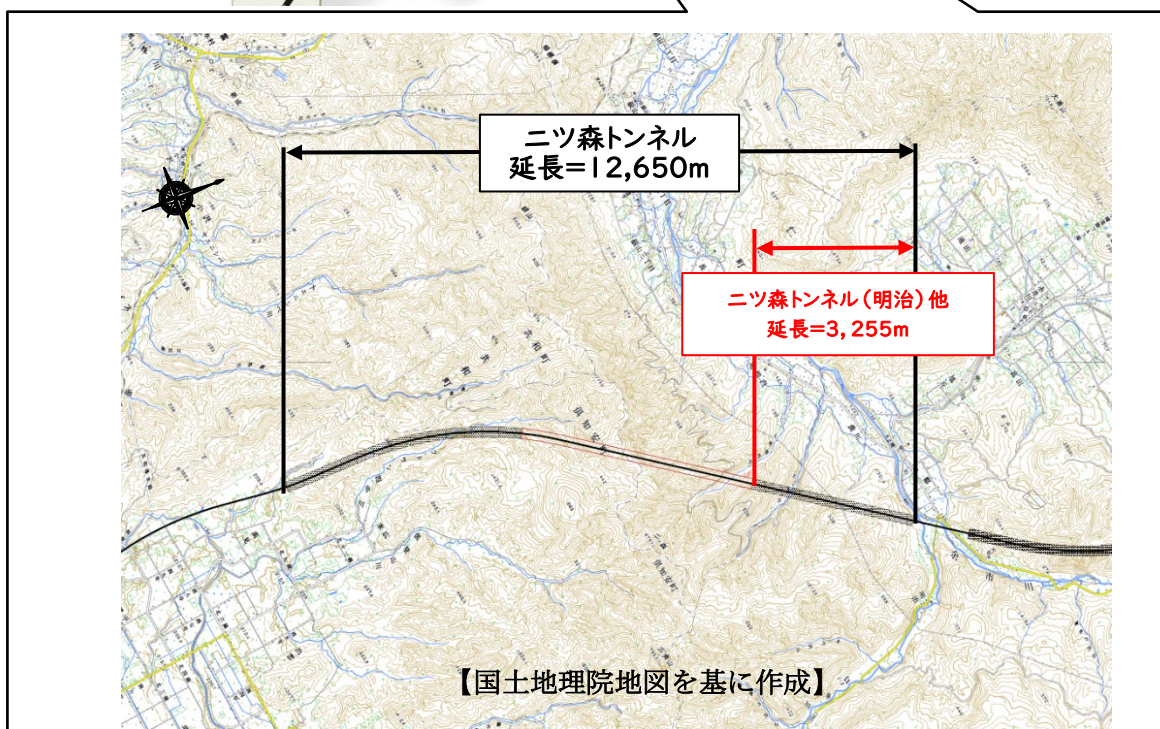
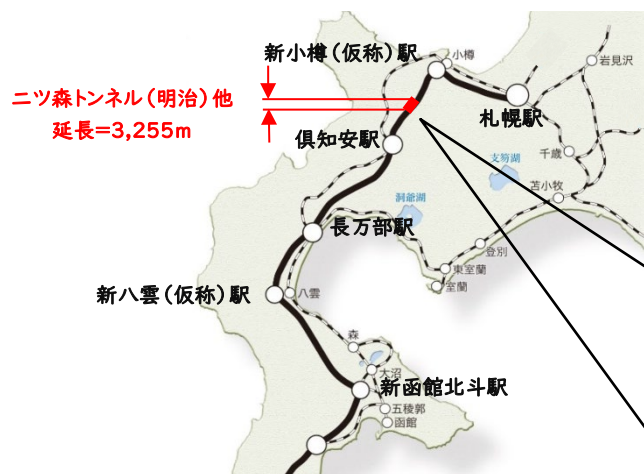
1. 工 事 件 名：北海道新幹線、ニツ森トンネル（明治）他
2. 受 注 者 名：鉄建・ノバック・生駒・萌州 特定建設工事共同企業体（以下「鉄建 JV」）
3. 本件の不正行為の概要：

本件は、2026（令和8）年6月12日、「北海道新幹線、ニツ森トンネル（明治）他」工事のコンクリート打設時に実施する必要があるコンクリートの品質管理試験（単位水量試験）において、鉄建 JV 職員による不正行為を当機構が確認したものです。（詳細は7月21日付け報道発表参照）。

4. コンクリートの健全性の調査結果：

- ・鉄建 JV による打設済みの覆工コンクリート、インバートコンクリート全箇所の強度に関する試験について、当機構の立ち会いや試験結果の確認を行い、全箇所において所定の強度が確保されていることが確認されました。この結果、トンネル構造物の撤去・再構築は不要と判断しました。なお、当該事案による北海道新幹線（新函館北斗・札幌間）工事の全体工程への影響はありません。
- ・引き続き、打設済みの覆工コンクリート、インバートコンクリート全箇所の耐久性および充填性に関する確認を進め、年内中に調査結果を公表します。

＜本件に関するお問合せ先＞  
北海道新幹線建設局 総務部 広報・渉外課  
TEL：011-231-3456  
Mail: [hokkaido-koho@jr-tt.go.jp](mailto:hokkaido-koho@jr-tt.go.jp)



### ○打設済みのコンクリートの品質の健全性確認調査内容

不正行為を確認した箇所および打設済みの覆工コンクリート及びインバートコンクリートについて、以下の試験および調査を実施しております。

- ・強度に関する試験（今回報告内容）
  - テストハンマーによる反発硬度試験等
- ・耐久性に関する試験（注1）
  - 表層透気試験等
- ・充填性に関する調査（注2）
  - 電磁波レーダー探査

（注1・注2）耐久性に関する試験及び充填性に関する調査の結果については、別途お知らせいたします。

（※）鉄建建設株式会社 公表 HP（参照）

[https://www.tekken.co.jp/media/2026.09.18\\_FUTATSUMORI.pdf](https://www.tekken.co.jp/media/2026.09.18_FUTATSUMORI.pdf)